

プログラムの概要

団体名称	代表団体:特定非営利活動法人 開発教育協会 協力団体:
実施規模	<input type="checkbox"/> 地域限定のプログラム:1,000万円未満/3年以内に完了するもの <input checked="" type="checkbox"/> 全国展開のプログラム:1,500万円未満/3年以内に完了するもの
実施期間	2020年3月～2022年2月(2年間)
実施場所	関東地域、沖縄地域、東北地域
タイトル	SDGs達成に向けたステップアップセミナー～開発教育実践者、SDGsファシリテーターの育成
目的	地域のNGOや開発教育推進団体、学生団体が、各地域において継続的にSDGsの研修会や人材育成を行えるように組織強化を行う。具体的には以下の通り。 ・各団体が、地域や世界の課題、SDGsや持続可能な社会をテーマにしたSDGs教材を作成し、改善のための振り返りや評価ができるようになる。 ・各団体のスタッフが、SDGsファシリテーターとして研修会を企画・運営できるようにする。 ・地域における開発教育のネットワークを強化し、地域のSDGsの貢献につなげる。
概要	・前回(先行案件)の研修により、参加「団体/者」の教材作成や開発教育の理解については成果が出ている。今年度は、参加「団体/者」自身が、SDGs教材などを活用して研修をすすめるファシリテーションのスキルを身に付けるとともに、教材の評価軸を使い教材などを改善できるように研修する。また、この成果をより広げるために、新しい地域で研修を実施する。 ・新しく沖縄において、SDGsファシリテーターを育成するとともに、東北・関東地域においては、継続的な研修を行う。関西地域においては、2年後(2022年以降)の研修実施を見据え、団体へのコンサルテーションをすすめる。開発教育を通じた組織強化がすすみ、地域のSDGs達成にも貢献することをめざす。
受講対象者及び定員	継続地域(東北地域、関東地域)、新規地域(沖縄、(関西地域))の国際協力NGOスタッフ、ボランティア、開発教育推進団体メンバー、教員など、各回30名(5団体)
到達目標	・地域で活動する国際協力NGOや開発教育推進団体が、自らの地域の課題を分析し、世界の課題と結び付けて、解決方法を考えるための開発教育ツールを開発し、それらをつかって、SDGsファシリテーターとして継続的に開発教育の研修や人材育成研修を行えるように組織強化を行う。 ・また、本件実施期間を通じて地域間のネットワークを強化するとともに地域内におけるSDGsおよび開発教育の必要性について理解促進が図られ、開発教育を実践できる人材が育成される。
到達目標を測る指標	<数値目標> ・開発教育実践スキル習得者(各30名) ・開発教育ツール作成へ参加する団体(利用団体含む)各地域5団体以上 <そのほかの指標> ・開発教育ツールやプログラムの内容や手法 ・開発教育ツール作成のプロセス ・SDGsファシリテーション ・参加団体の変化 ・地域のネットワーク構築 ・団体の組織強化 ・地域のSDGs実践の共有